

日退教発15 - 48号
2015年11月17日
(FAX送信1枚)

日本退職教職員協議会
関東ブロック近県単会 会長様

日本退職教職員協議会
会長 西澤 清

さようなら原発講演会について（紹介）

日々のご健闘に敬意を表します。

さて、福島原発事故から5周年を前に、「さようなら原発」1000万署名市民の会（呼びかけ 鎌田慧、大江勘三郎など）によって、標記講演会を開催します。福島原発事故に対する関心が薄れつつある中で、現地ではいまも10万人を超える被災者が、放射線によって故郷を奪われ、苦しむ避難生活を余儀なくされています。被曝による健康不安、就労や暮らしなど将来が見通せない状況にあります。しかし、政府の被災者に対する取り組みは後退しつつあります。

「フクシマを忘れない」「フクシマに寄り添い、つながり続ける」ことを訴える集会が開催されますので紹介します。

記

■ さようなら原発講演会

日 時 : 2015年12月5日（土）18:00～20:30

会 場 : 日本教育会館大ホール
千代田区一ツ橋2-6-2

内 容 : 主催者あいさつ
被災者・避難者からの報告と訴え
小澤洋一さん（南相馬20mSv訴訟の会）
長谷川克己さん（「避難の権利」をめざす全国避難者の会）
被曝と観光問題を考える 崎山比早子さん（医学博士、高木学校）
被曝労働現場からの実態から 池田実さん（元福島第一原発作業員）

資料代 : 500円

主 催 : 「さようなら原発」一千万署名市民の会

以上